

# Minami Kyushu University Syllabus

シラバス年度	2024年度	開講キャンパス	開講キャンパス	都城キャンパス	都城キャンパス	開設学科	開設学科	子ども教育学科			
科目名称	教育実習 I 事前事後指導					授業形態	授業形態	演習			
科目コード	750109	単位数	1単位	配当学年	3	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○		○
担当教員名	河野 康男、宮内 孝、後藤 吉道、渡邊 光浩							ICT活 用	○		○
授業概要	<p>この授業では、教育実習の事前指導と事後指導の2つに分けて行います。事前指導では、教育実習のねらいが達成するために必要な態度や知識そして技能の習得をねらいです。事後指導では、教育実習を通して学んだことの省察を通して、教員として必要な自己課題を明確にするとともに、その課題解決のための学修意欲を高めることがねらいです。</p> <p>事前指導では、「教育実習の意義と目的」「実習の内容と方法」「実習日誌の書き方」「記録の取り方」「指導計画及び学習指導案の作成と模擬授業」などについて学びます。「教育実習CBT」を活用して、教員として身につけておくべき基礎的知識や指導法を学びます。事後指導では、「教育実習の省察」「教育実習報告」などについて学とともに、「教育実習CBT」を活用して自己の教師として必要な資質能力の変容を確認します。</p> <p>授業者は、小学校教諭・教頭として教育実践及び教育実習生の指導を行った経験があります。この経験を通して得た知見を生かして、学校の教育的な営みや教育現場に臨むために必要な心構えや資質等の解説・指導を行って、本授業での学びが深まるようにします。</p>										
関連する科目	観察実習										
授業の進め方 と方法	課題解決のためのグループワークを用いた授業展開を多く取り入れます。また、教育実習を経験をした学生や現職の小学校教員を交えての協議を取り入れて、より具体的に学べるようにします。										
授業計画 【第1回】	1. 教育実習の意義及び目的及び教育実習の内容について										
授業計画 【第2回】	2. 教育実習の具体的事項について										
授業計画 【第3回】	3. 教育実習中の姿勢・態度についてと教員に必要な資質能力の自己の実態把握①										
授業計画 【第4回】	4. 「道徳」の授業のねらいや授業構想										
授業計画 【第5回】	5. 「道徳」の指導案作成について										
授業計画 【第6回】	6. 「道徳」の指導案検討のためのグループワーク										
授業計画 【第7回】	7. 「算数」の授業のねらいや授業構想										
授業計画 【第8回】	8. 「算数」の指導案作成について										
授業計画 【第9回】	9. 「算数」の指導案検討のためのグループワーク										
授業計画 【第10回】	10. 「教育実習を充実させるために必要なこと」についてのグループワーク										

授業計画 【第11回】	11. 学習指導案作成（小集団グループ）算数-各自にて作成した指導案・模擬授業の検討 この授業については、複数回実施を予定します。
授業計画 【第12回】	12. 実習日誌の記入方法、記録の取り方など
授業計画 【第13回】	13. 教育実習の省察
授業計画 【第14回】	14. 教育実習報告会の準備と教員に必要な資質能力の自己の変容把握
授業計画 【第15回】	15. 教育実習報告会 教育実習の振り返りをして、その内容を次年度以降に教育実習に取り組む学生に報告します。
授業の到達目標	1 教育実習の目的と意義を理解する。 2 教育実習に対する心構えを身につける。 3 研究授業の学習指導案を作成することができる。 4 学習指導案に基づいた研究授業の準備、および授業を展開することができる。 5 教育実習の成果を具体的に報告できる。
学位授与の方針 (DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(2)
授業時間外学習【予習】	1 実習校の見学や自主実習等を行い、教職員・児童との交流を行うこと。 2 教師に必要な資質能力を高めるために、課題テストや自主学習に積極的に取り組むこと。
授業時間外学習【復習】	課題について熱心に取り組む、指摘された内容については修正を加えて仕上げること。
課題に対する フィードバック	小テスト後は、解説をします。
評価方法・基準	1 学習意欲（事前・事後学習） 10点 2 教育実習小テスト 10点 3 学習指導案・模擬授業 70点 4 実習後の報告 10点
テキスト	南九州大学子ども教育学科編『教育実習の手引き』 その他、必要に応じて資料を配布します。
参考書	必要に応じて図書、資料を紹介します。
備考	